



魚沼市立魚沼北中学校 学校だより



令和6年11月28日 第8号

HP <https://uonuma-school.com/ed16/>

E-mail uonumakita-chu01@uonuma-school.sakura.ne.jp

「魚沼北地域芸能祭」に出演しました。

11月17日（日）、魚沼北地域芸能祭に出演しました。この芸能祭は昨年度、守門地域（北中体育館）で行われました。今年度は入広瀬地域の穴沢体育館（旧入広瀬小体育館）が会場となりました。今後は隔年で守門地域と入広瀬地域で開催される予定です。

生徒たちは午前中に学校で学習し、弁当を食べた後にバスで穴沢体育館に向かいました。当日は前日に比べて暖かく、生徒たちや観客の皆様も寒さを気にすることなく十分に楽しめたのではないのでしょうか。北中祭の時と同じく3年生は「三味線 ソーラン節・両津甚句」、2年生は「こまか廣大寺」、1年生は「弘大寺」を披露し、全校生徒で北中ソーランを踊りました。

会場は北中体育館に比べて小さかったですが、逆に演者と観客の距離が近かったことで臨場感が増し、音や声もしっかり響いてきたように感じました。特に北中ソーランはステージ下の生徒が観客を囲む形で踊ったことで、北中祭のとき以上に迫力を感じました。各学年の踊りや唄、三味線は生徒たちにとって2回目の発表ということもあり、北中祭の時よりもすばらしい発表になりました。長い期間携わっていただいた指導者の皆様、支えていただいた保護者の皆様、そして当日生徒たちの活躍を会場で見守ってくださった魚沼北地域の皆様、本当にありがとうございました。



北中ソーランの様子です。多くの観客の皆様に見ていただきました。

「中学生議会」が行われました。

11月14日（木）に「中学生議会」が魚沼市役所の議場で行われました。3年生のさんとさんの2人が代表として質問席に登壇しました。2人の目の前には内田幹夫魚沼市長をはじめ、市各部署の代表の方々が座っています。この緊張感のある中、2人は堂々と質問に立ちました。質問内容は、下にあるとおりです。

- ・さん・・・「冬の期間の除雪について」
- ・さん・・・「冬のスクールバスの運行について」

2人とも入広瀬・守門地域の課題について、鋭く質問しました。これから冬を迎えて積雪が増えると問題になってくる除雪とスクールバスについて、現状をしっかりと訴えて市の対応を求めました。さんは特に緊張する一番目の質問者として、さんは再質問、再々質問をして、2人とも堂々とした姿で役割を果たしました。「自分たちが住んでいるこの地域の問題点を把握し、市と一緒に解決していく。」このようなしっかりした思いをもち、堂々と魚沼北中の代表として議場に立ってくれたことがすばらしいと思いました。



さん、さんとも市長や教育長に鋭い質問を投げかけました。

定期テストが行われました。

私や保護者の皆さんが中学生だった時代は、定期テストと言えば中間テストと期末テストの年5回、また期末テストでは音美体技家のペーパーテストもあり、2、3日の日程で行われていた学校もあったと思います。そして、この結果が通知表の評定に大きく結びつく、そのような感じだったかと思います。しかし、時代を追うごとに、定期テストの結果だけでなく、普段の学習の様子も考慮して成績を出すようになってきました。だからこそ普段の学習をしっかりがんばってほしいですが、やはり定期テストも大事だと思っています。今後、高校入試や大学入試、就職試験などテストを受けなければならない場面が必ずあります。緊張感を持ちつつ、自分の力を最大限発揮できるような経験を、この定期テストで身につけてほしいと思います。

（文責：校長 岩島剛）